

令和6年度 相模原市民選手権大会 採点規則
体操競技 男子小学生（ゆか・円馬・跳馬・鉄棒）

1. 採点は、2013年版全国体操小学生大会適用規則を使用し、一部市民選規則を適用する。

2. 決定点

<ゆか・円馬・鉄棒>

価値部分 3.0 6技×0.5

実施 6.0

加点 1.0

<跳馬>

すべての跳び方の基礎点を9.5とする。

加点 0.5

※上記の合計を決定点とするため、全種目「10.0」を満点とする。

3. 価値部分の要求

- ・6技とは、採点規則に記載されている技以外でも体操競技として合理的な技は認める。

例) ロンダート・前転・後転・逆上がり・足かけ上がり など

- ・7技以上実施してもよいが、実施減点の対象となる。
- ・技の繰り返しは、2回まで認める。
- ・以下の要素を演技構成に入れることを推奨する。

ただし、下記要素が含まれていなくても減点はしない。

ゆか 倒立静止・柔軟性を表現する技・跳躍技

円馬 閉脚旋回を主体とする

跳馬 1m10cm～1m25cm

鉄棒 懸垂振動+鉄棒に近い技+下り技

4. 実施（減点項目）

小欠点	0. 1～0. 2
中欠点	0. 3～0. 4
大欠点	0. 5（転倒、落下含む）

- ・ゆかの時間制限は、70 秒以内とするが、超えた場合の減点はない。
- ・鉄棒の構成上停止・中間振動は、体操的な動きであれば減点はしない。

5. 加点

- ・美しい姿勢、雄大さ、柔軟性、表現力、スピード感、着地に加点できる。

6. 器具の寸度

ゆか…セノー製品（スポンジフロア）

円馬…主催者が準備する器具

跳馬…セノー製品

鉄棒…セノー製品（2m60cm）

- ・着地マットは、会場にあるものを使用すること。
- ・高さを調整するためにマットを入れてもよい。
- ・跳躍版は、「3・3・2」「3・1・2」「2・1・2」の3種類から選べる。